

本が見あたらないときは、かかりの人に聞いてね。予約もできます。新しい本は他にもあります。
小初は1・2年、小中は3・4年、小上は5・6年をめやすにしてください。

『かえでちゃんとひみつのノート』 大久保 咲／作

・新しい学校になじめない転校生のかえでちゃんは、ノートに落書きした「もじゃりん」に、学校での出来事を話しかけていました。そして、その「ひみつのノート」を持ち歩くようになって…。『飛ぶ教室』掲載作品に加筆修正。(小初)



『うみべのおはなし3にんぐみ』

ジェイムズ・マーシャル／さく

・砂浜でピクニックをしていた仲良し3人組のローリー、スパイダー、サム。ひよんなことから、3人はそれぞれ自分の考えたお話を順番に話してゆくことになり…。子どもたちの想像力が楽しいおはなし。(小初)



『こわいがいっぱい おばけのはなし カ目ラこぞう』

作／松井 ラフ

・留守番するトオルの前に、ひとりにしておくのが心配な子どもにとりつくおばけ「カ目ラこぞう」が現れた。監視されているようで嫌になったトオルは家を出るが…。表題作と「知らないうちへかえるくつ」の怖い話2本を収録。(小初)



『ナイトメア・ライブラリー 悪夢の図書館へようこそ』

作・絵／カヤマ タイガ

・子どもたちが見た悪夢を回収し、それを元にゴーストライターたちが物語を書いているナイトメア・ライブラリー。個性的なライブラリーの面々に案内され、ひと晩に1話ずつこわい話を紹介され…。全5話を収録。(小初、小中)



『本屋さんのルビねこ ルビとちっちゃんねこたち』

作／野中 柊

・〈本屋 本の木〉の看板ねこルビが、お気に入りのベーカリー〈小麦に吹く風〉に本を届けに行くと、元気いっぱいのチビねこたちが現れた! ルビは、お兄さんねこになれるかな?(小)



『はりねずみのルーチカー精霊たちのすむところ』

かの ゆうこ／作

・ノッコは、健康にいいハーブや、病気によくきく薬草をみわけることがとくいな森の妖精。ルーチカと話にむちゅうになっているあいだに、いつしか森の奥深くへとわけいってしまい…。フェリエの森に住む“精霊”たちの物語。(小中)



『ひみつのおばけ一家 II-3 ホラーな博物館』

作／石崎 洋司

・あたし、おばけの死神霊子は、人間の小学校に通っている3年生の女の子。このまゑ家族みんなで博物館へ行ったの。そこに、怪奇現象をインチキと決めつける大学生がいてね。でも、おどろくべきことが起こって…。(小中)



『ゆうすげ村の紙すき屋さん』 茂市 久美子／作 ・ゆうすげ村で紙すき屋さんをはじめた、かえでさん。彼女がつくる紙をもとめてやってくるのは、ふしぎなお客さんばかりで…。ゆうすげ村の四季のなかでつづられる物語。「ゆうすげ村の小さな旅館」の続編。(小中)	
『ももちゃんのピアノ』 文／柴田 昌平 ・1945年沖縄。当たり前の日常が、当たり前でなくなったとき、少女の命をつないだのは、ピアノの音色だった。戦中・戦後を中心に元ひめゆり学徒の半生を描いたノンフィクション。(小中、小上)	
『元気のゆずりあい』 文／別司 芳子 ・輸血治療が必要な病気やけがをしている犬に血を提供するために働く「供血犬」。動物病院の地下室で供血犬に出会い、幸せな暮らしをさせたいと願ったケリーさんの行動から、動物たちの幸せ、アニマルウェルフェアを考える。(小中、小上)	
『アンナは犬のおばあちゃん』 吉田 桃子 ・幼い頃からかわいいチワワを買うのが夢だったちひろ。今日、うちにチワワがやってくる! ところが、家に帰るとケージの中にいたのは、チワワとはぜんぜん違う、オオカミみたいなおばあちゃん犬だった…。(小上)	
『ひと箱本屋とひみつの友だち』 作／赤羽 じゅんこ ・小学5年生の朱莉は、ひと箱本屋カフェ「SHIORI」で売られていた一冊の手作りの本に心を奪われる。作者は同世代の女の子・理々亜。ふたりはある日、「SHIORI」ではじめて会うことになり…。(小上)	
『わたしの心のきらめき』 シャロン・M・ドレイパー／作 ・生まれた時から言葉を話すことができず、体もほとんど動かないメロディは、もうすぐティーンエイジャー。同じような子どもたちだけが参加するキャンプに飛び込んで…。「わたしの心のなか」の1年後を描く続編。(小上、中)	
『学校の怪談 5分間の恐怖 近づいてくる…』 中村 まさみ ・日本全国で怪談を語る人気怪談師がおくる、学校でおきた、身の毛もよだつおそろしい怪談集。「近づいてくる…」「ホラーゲーム」「うら山からよぶ声」など、1話5分以内で読み切れる全10編を収録する。(小上、中)	
『太陽と月 2 ジュニアユース編』 はらだ みずき ・フルイにかけられ、精神を削られる日々。けれど夢はあきらめない! リーグのジュニアユースに入った小柄で野性的な太陽と、街クラブに入った大型で知性的な月人。個性も所属クラブも異なるふたりの人生が再び交錯する。(小上、中)	